



阿見町町村合併 70 周年記念!

～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～

令和 7 年度は、阿見町の町村合併 70 周年ということで、阿見町の歴史を振り返ってきたけど、今回の平成 30 年 (2018 年) から令和 6 年 (2024 年) で、いよいよ最後だよ!

平成 30 年は、ぼく「あみっぺ」が誕生した年だよ。

そして、子育て支援の充実と都市基盤整備による職住近接のまちづくりにより、新市街地への転入が進み、令和 5 年に常住人口 5 万人を達成することができたよ。

今年 11 月 2 日 (日) に開催される阿見町町村合併 70 周年記念式典には、ぼくも出席するから、来月号で式典の様子を紹介するよ。楽しみにしててね。

平成 30 年 3 月 (2018)

町消防団が日本消防協会「特別表彰」といを受章
天田町長退任
千葉町長就任

4 月

あさひ小学校開校

8 月 阿見町公式マスコットキャラクター「あみっぺ」初披露

12 月 「税についての作文」で松本七美さん (朝日中) が全国納税貯蓄組合連合会長賞を受賞
小松崎むつみ教諭 (舟島小) が文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞

平成 31 年 (2019)

2 月 牛久警察署と「飲酒運転の根絶に関する覚書」を締結

令和元年 (2019)

8 月 第 21 回 ITF 世界テコンドー選手権大会で戸島皇継さん (町内在住) が総合優勝

9 月 天皇陛下御即位記念第 74 回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」セーリング競技会開催
彬子女王殿下が視察に御来町

令和 2 年 (2020)

2 月 予科練平和記念館開館 10 周年記念式典開催

新型コロナウイルス感染症がまん延し、対策本部を設置
「移動スーパー」運行開始

新入生入学祝い品支給事業 (ランドセル贈呈) 開始

4 月 君原小学校が小規模特認校となる

令和 3 年 (2021)

4 月 阿見町消防団「役場消防部」結成

吉原交流センター開館

6 月 中華人民共和国広西壮族自治区柳州市と友好都市に関する協定を締結

令和 4 年 (2022)

3 月 学校区児童館閉館式

4 月 「喜幸会」「喜楽座」が第 25 回津軽三味線コンクール全国大会で大会 3 連覇

6 月 二所ノ関部屋が開所
ゼロカーボンシティ宣言を表明

10 月 あみスポーツフェスタ (第 1 回) 開催

令和 5 年 (2023)

2 月 第 44 回磯節全国大会で菅原理恵さん (町内在住) が優勝

4 月 実穀ふれあいセンター開館

7 月 第 40 回全国少年少女レスリング選手権大会で川口光流さん (阿見第一小) が 3 年生男子の部 30 kg 級優勝、松本航輝さん (あさひ小) が 5 年生男子 55 kg 級準優勝

8 月 U-18 ワールドベースボールカップで木村優人さん (霞ヶ浦高等学校硬式野球部) が日本代表として出場し優勝
グエン・アブラハムさん (阿見アスリートクラブ「SHARKS」所属) が世界陸上 2023 に出場



◀ 阿見町公式マスコットキャラクター「あみっぺ」初披露

町では、町公式マスコットキャラクターデザインを公募し、町民投票を経た選考の結果、勝矢夢子さん (町内在住) がデザインした「あみっぺ」に決定しました。あみっぺの初披露は、平成 30 年に開催されたまい・あみ・まつり 2018 のステージで行われました。



阿見町魅力発信サイト「あみっぺの部屋」では、ぼくが阿見町の魅力を紹介しているよ。みんな、ぜひ遊びに来てみてね!



◀ あみっぺの部屋



▶ 天皇陛下御即位記念 第 74 回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」セーリング競技会

令和元年 9 月 29 日～10 月 2 日、町霞ヶ浦セーリング特設会場において国体セーリング競技会が開催されました。全国から 352 艇・487 人の選手が出場し、霞ヶ浦で熱戦が繰り広げられました。

国体とは?なぜ茨城県が会場になったの?

国民体育大会 (現在は「国民スポーツ大会」に名称変更) は日本最大の国民スポーツの祭典で、昭和 21 年から毎年、各都道府県持ち回り方式で開催されています。令和元年は茨城県が開催県となりました。



▶ 二所ノ関部屋が開所

令和 4 年 6 月、第 72 代横綱「稀勢の里関」が親方を務める二所ノ関部屋が町内に開所しました。敷地面積は約 5900 平方メートル。2 階建ての施設には、2 面の土俵を設けた稽古場のほか、力士の住居スペースや銭湯のように広い浴場など、力士第一で考えられた環境が整っています。※稽古等の見学は二所ノ関部屋後援会の会員に限ります。



▲ 広報二所ノ関



▲ 二所ノ関のへや

二所ノ関部屋に関する情報は、広報あみお知らせ版奇数月号の「広報二所ノ関」のほか町ホームページ「二所ノ関のへや」でご案内しています。下記二次元コードからご覧ください。



▲阿見町がSDGs未来都市に選定○

SDGs未来都市とは、地方創生の一環としてSDGsに関して先進的な取り組みを提案する自治体を内閣府が選定するものです。茨城県ではつくば市、境町について阿見町が3都市目です。



▲阿見町SDGsオリジナルロゴマーク



▲阿見町の取組

SDGs未来都市

「地域力で実現する持続可能なまちづくり」



個性と神のまじり、電や風と通じた歴史。地域の力を引き出す地産地消、完全稼働するゼロのポンプ・ソーラー発電。阿見町は、町民が町に誇りをもち、誇りを活かして「地域力」を高め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。



▲阿見町常住人口5万人達成○

町の常住人口が初めて5万人に達した令和5年10月30日を祝し、令和6年2月18日に「達成日にご誕生されたお子さま」のご家族やご親族をお招きし、5万人達成記念セレモニーを行いました。



▲パリ2024オリンピックレスリング男子フリースタイル57kg級で樋口黎さん(霞ヶ浦高等学校出身)が金メダル獲得

令和6年9月30日、樋口選手が結果報告のため町長を訪問されました。樋口選手は2016年のリオデジャネイロオリンピックで銀メダルを獲得しており、念願の金メダル獲得となりました。

- | | | |
|----------------|-----|--|
| 令和5年
(2023) | 9月 | 第75回全日本障害馬術大会2023Part IIで土田静佳さん(町内在住)がダービー競技で優勝 |
| | 10月 | 「アーノルド・クラシック・ヨーロッパ」クラシックボディビル175cm以下級で三島流平さん(町内在住)が第3位 |
| | | ○阿見町常住人口5万人達成 |
| 令和6年
(2024) | 2月 | 「金融と経済を考える」高校生小論文コンクールで斎藤彩葉さん(町内在住)が「日本銀行総裁賞」を受賞 |
| | 3月 | 第7次総合計画 前期基本計画 策定
全国そば優良生産表彰で山口修司さん(町内在住)が全国農業協同組合中央会長賞を受賞 |
| | 5月 | ○阿見町がSDGs未来都市に選定 |
| | 6月 | 曙ふれあい公園開園 |
| | 8月 | ○パリ2024オリンピックレスリング男子フリースタイル57kg級で樋口黎さん(霞ヶ浦高等学校出身)が金メダル獲得
第51回全日本中学校陸上競技選手権大会の男子1500mで座光寺奏さん(朝日中)が優勝
第55回全国中学校柔道大会で中山虎星さん(町内在住)が男子団体戦優勝 |
| | 10月 | 第30回日本ミッドシニアゴルフ選手権で宇津宗三さん(町スポーツ協会ゴルフ部所属)が優勝 |
| | 12月 | 「心の輪を広げる体験作文」で白井千織さん(町内在住)が内閣総理大臣表彰を受賞 |

阿見町のルーツをさぐる ―新阿見町史編さんの現場から―



民俗 君島地区の祇園祭

今回は令和7年7月26、27日に行われた、君島地区の祇園祭の様子を紹介します。

暑さの厳しい16時。君島の鹿島神社を神輿が出発しました。囃子と共に2時間ほどかけて集落を回った神輿は、君島構造改善センターで夜を明かし、翌日の夕方、神社に戻ります。現在は軽トラックを利用しますが、かつては男性が担いで集落を回っており、センターに着く頃には真っ暗になっていたそうです。神輿の着いたセンターでは地区の有志が出店を出し、大勢の人が集まっていました。辺りが暗くなってくると、センターの傍に組んだ櫓で子どもたちのひょっとこ踊りが始まりました。太鼓と笛の音に乗り、おかめの面の踊り手はかわいらしい動きで場を和ませ、ひょっとこの面の踊り手は滑稽な動作で笑いを誘っていました。

ところで、君島では、当番となった家が祭りに関わる道具を一年間預かる、一年神主と呼ばれる慣行があります。祭道具を当番の家に持っていくことでその年の祭りが終わり、翌年の祭りの日に道具を持っていくことで、祭りが始まるのです。

集落を回る神輿、地区有志の出店、子どもたちのひょっとこ踊り等、集落が一丸となって祇園祭が継続している姿を目にすることができました。

阿見町史民俗部会では、日々の暮らしを記録しています。昔からの慣習や伝承に詳しい方がいらっしゃいましたら、ぜひ、お話を聞かせてください。

●阿見町史編さん委員会事務局(阿見町教育委員会生涯学習課)

☎ 888-2526 ✉ shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp



▲神輿の出発
(7月26日 三津山撮影)



▲ひょっとこ踊り
(7月26日 三津山撮影)

次は12月号通常版で会おうね!
お楽しみに!

